豊田佐吉翁生誕150年

佐吉の夢、精神を次世代に“紡ぐ”

「郷里、日本を裕福にしたい」と発明に生涯をかけた豊田佐吉。今日のわが国製造業の隆盛につながるエポックメーキングな技術者であるとともに、稀有な経営者でもある。佐吉が残した言葉、語り継がれる佐吉にまつわるエピソードの一部から人物像に迫りたい。

信念を貫いてまっすぐに――
常に感謝の心も忘れず

発明の源

百折不撓…何度失敗しても志をまげないこと。佐吉の生き方を表している。豊田佐吉記念館の小道沿いの碑に刻まれている

障子を開けてみよ、外は広いぞ

1918年、佐吉は豊田紡織を設立。その後、中国・上海に渡り、工場進出を決意した。中国での事業展開を口にした際、「今更そんな危険を」と懸念する人々に対し、部屋の障子を開けながら語ったとされる。

いつの時代も前進するためには、閉じこもらず、心の障子を開けて外に視野を向けなければならない。

できないと言う前に、まずやってみろ

部下たちに対して口癖のように言っていたとされる。可能か不可能かは学問や知識だけで判断できない。佐吉は試行錯誤を繰り返し、数々の発明を成し遂げてきた。それだけに重みがある。

また、「予が今日迄の生涯は、随分波乱曲折ありて悪戦苦闘。多くは失敗の歴史となりとす」との言葉も残している。発明や事業には失敗がつきものだが、佐吉はそれを恐れず、失敗の原因を突き止めながら、最後には成功を収めた。

創造的なものは、完全なる営業的試験を行うにあらざれば、真価を世に問うべからず

佐吉の発明上の信念。豊田式鉄製自動織機（T式）の性能試験が行われた際に、佐吉は製作と試験を他人に任せたため、結果が芳しくなかった。このことから、実用化試験を繰り返して完全な製品にした後でなければ市場に出さないという姿勢を貫くようになった。

なお、佐吉は豊田式織機退職後の海外視察中に、「アドレナリン」や「タカヂアスターゼ」の発見などで知られる高峰譲吉博士と米ニューヨークで会った。その際に高峰博士から「発明を成功させるためには、世の中の人が認めてくれるまで発明品から離れてはいけない」と励まされ、佐吉の信念はより強固となった。

「障子を開けてみよ、外は広いぞ」…世界を視野に活動することを訴えた

受け継がれる夢、思い

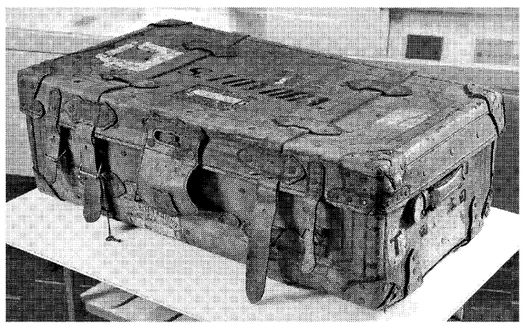
●努力の結晶

佐吉の功績を眺めてみると「天才」と評しても、多くの発明を成し遂げた秘密の一つかもしれない。

元日も忘れるほど打ち込む佐吉の集中力は他人よりよけいに創造的知能に恵まれているわけではない。すべて努力の結晶だ。世間はその努力を買ってくれないで『天才だ』と言って片づけてしまう。私には遺憾千万」と述べたとされる。

●集中力

夜も寝ないで研究に打ち込んでいたことが多かったという佐吉。ある日の明け方、アイデアが浮かんだので図面を持って研究室を飛び出して工場に向かった。しかし、誰もいない。「誰かいないのか」と大声を出したところ、妻が笑い転げながら「今日は元旦ですよ」と答え、佐吉は頭をかいて苦笑したという。


佐吉が海外渡航の際に使用していたかばん。「S.TOYODA」の文字も確認できる。佐吉の精神を受け継いだ長男・喜一郎も使っていたという（豊田工業大学が豊田自動織機から借用し、同大学内の「Innovators Plaza t-COMPASS」に展示）

●佐吉電池

1924年、米陸軍航空隊の航空機（ダグラス・ワールド・クルーザー、DWC）が初めて世界一周飛行に成功した。DWCは日本にも飛来しており、これを見た佐吉は大きな刺激を受けた。そして、航空機や自動車の動力源となる蓄電池の発明を目指した。

1925年、佐吉はその発明を公募。当時としては破格の100万円（現在の数十億円相当）の懸賞金を帝国発明協会に寄付した。

佐吉が目指した電池の性能は「100馬力で36時間の連続運転」など、ハードルが高い。このため、いまでも「佐吉電池」は実現していない。しかし、後に続く技術者たちは佐吉の夢を引き継ぎ、その実現に向けて挑戦し続けている。

●自動車をつくれ

佐吉は1927年に勲三等瑞宝章を受章している。叙勲の小宴を家族と囲んでいる際、長男の喜一郎に「わしは織機を発明し、お国の保護（特許）を受けて金をもうけたが、お国のためにも尽くした。この恩返しに喜一郎は、自動車をつくれ。自動車をつくってお国のために尽くせ」と語ったとされている。

喜一郎は1933年、豊田自動織機製作所（現豊田自動織機）に自動車部を発足。「大衆のための乗用車をつくり、国を豊かにしたい」と乗用車の国産化に情熱を燃やし、トヨタ自動車を創業した。

報恩感謝に生きる

●車返しの坂

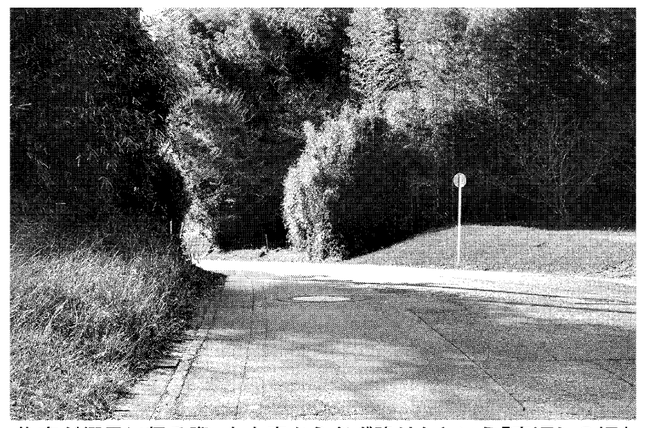
佐吉は成功してからも年に数回、故郷の山口村に帰っていた。鷲津駅前で人力車に乗って村まで向かうのだが、村境の坂で必ず降りて、家まで歩いた。あるとき、車夫が「家までお送りします」と言うと、佐吉は「山口村は自分を育ててくれた所。村人たちが汗水流して働いている中を平然と人力車に乗って通るのは申し訳がない」と答えた。こうしたことから、その村境の坂は「車返しの坂」と呼ばれるようになったという。

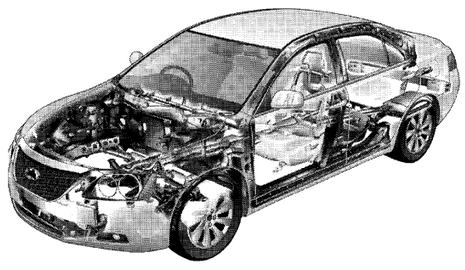
●無言のスピーチ

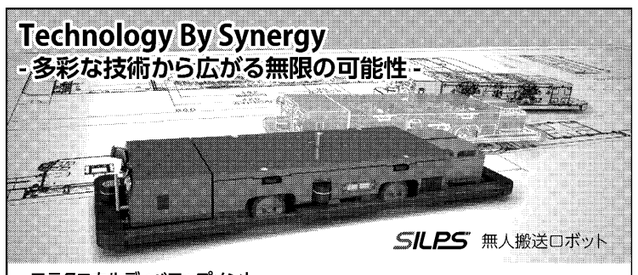
佐吉は晩年、お世話になった人々を招いて東京でお礼の会を開いた。あいさつのため壇上に立ったが、いつまでたっても何も言わなかった。あいさつしようとしても言葉が出なかった。なぜなら、発明を助け、協力してくれた人々を前にし、あふれる感謝の念に堪えず、ただ唇をふるわせるしかなかったからだ。

それを見た周囲の人々は「わかった、わかったから！　もう座ってください」と佐吉の肩をやさしく抱いて席につかせた。参加者はみな、佐吉の無言のスピーチに深く心を打たれたという。

佐吉は常に世話になった人、地域に感謝して恩を忘れることがなかった。


佐吉が郷里に帰る際、人力車から必ず降りたという「車返しの坂」

モノづくりで社会に貢献する。

フタバ産業株式会社
愛知県岡崎市橋目町字御茶屋1番地　TEL:0564-31-2211

Technology By Synergy
-多彩な技術から広がる無限の可能性-

SILPS 無人搬送ロボット
■テクニカルディベロップメント
■プロダクションサポート
・自動車生産設備　・工場内物流システム
■ソリューションサービス
・生産準備支援　・設備据付工事
■サービスサポート
・マニュアル制作　・コンテンツ制作
シンテックホズミ
本社 〒470-0217
愛知県みよし市根浦町五丁目3番地1
TEL: 0561-35-5600 FAX: 0561-35-5678
http://www.shcl.co.jp

CHUHATSU
ばねづくり、人づくりを通じて地域に貢献

中央発條株式会社
〒458-8505 名古屋市緑区鳴海町字上汐田68番地
tel.052-623-1111　http://www.chkk.co.jp

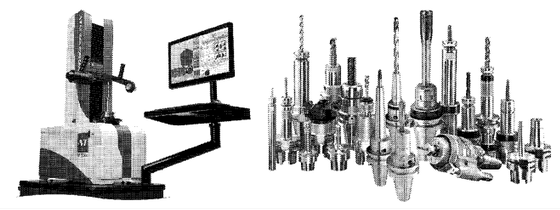
感動をかたちに
TOKAI RIKA
株式会社 東海理化
〒480-0195　愛知県丹羽郡大口町豊田三丁目260番地
Tel.(0587)95-5211　Fax.(0587)95-1917

社会に貢献できる
環境先進企業
をめざして。
☆EV・PHV・FCなど次世代車両の
• 生産設備の設計・製作
• 各種自動車の車検・点検整備
☆コンバージョンEV事業、特装車の製造販売
新明工業株式会社
〒471-0856　愛知県豊田市衣ケ原3-20

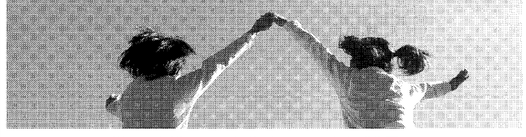
目線は未来に、フィールドは世界へ。

Face to the Future
The World is the Stage for TOYOTETSU Products.
豊田鉄工株式会社　〒471-8507　豊田市細谷町4-50　TEL.0565-26-1212（代）
URL　http://www.tiw.co.jp

鉄・樹脂・電子の融合で
新技術と新製品を提案
Kojima
自動車部品専門メーカー
小島プレス工業株式会社
愛知県豊田市下市場町3丁目30番地
TEL（0565）34−6868（代表）
http://www.kojima-tns.co.jp/

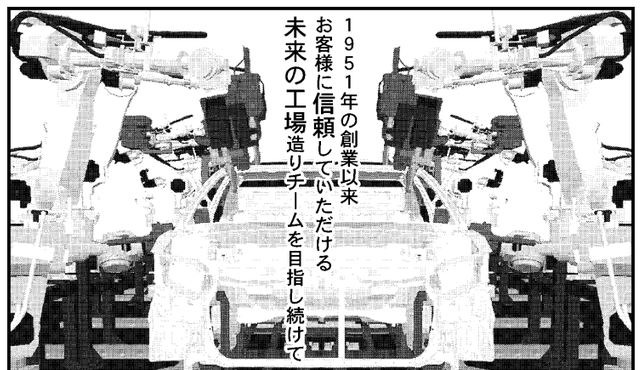
100%の安心。　10人のお客様がいれば10通り+αの「技術サービス」がある。
規格品 45,000 種、特殊品 250,000 種の 確かな経験と実績
テクノメール・テクノコールによる 充実した技術サポート

エヌティーツール株式会社　www.nttool.com

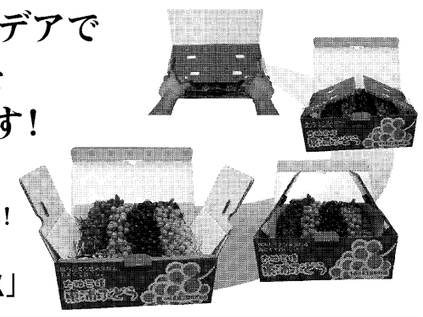
「創造」と「挑戦」
培った技術と先端技術で新しい時代を生み出す
株式會社 梔屋
取締役社長　大原鉱一
本　社：名古屋市中区上前津2丁目9番29号（〒460-8330）
TEL（052）331-5451　FAX（052）332-4321
http://www.tsuchiya-group.co.jp/
営業所：東京・大阪・福岡・札幌・北上・仙台・宇都宮・厚木・金沢・豊川・岡崎・知立・倉敷・広島・岡垣・中津・熊本・鹿児島
研究開発センター：知立・タイ
工　場：知立・岡崎・小牧・御嵩（岐阜）・北上・福岡
海　外：米国・カナダ・チェコ・タイ・ベトナム・インドネシア・中国・香港

未来を創る力
力を動きに、動きを力へと変える「ばね」
“鋭く”“大胆に”“細やかに”「ばね」は、その動きの中に無限の可能性を秘めています。
わたしたち「ばねの東郷」は「ばね」のうちに秘められた力を信じ
常に時代の一歩先を見つめた製品で、豊かな社会を築きます。

ばねの東郷
常に時代の一歩先を見つめた製品で
豊かな社会を築きます
株式会社 東郷製作所
ISO14001認証取得　ISO/TS16949認証取得
本社・工場　〒470-0162　愛知郡東郷町大字春木字蛭池1番地
電話（0561）38-1111　FAX（0561）38-5335
営　業　所　大阪・広島・関東
http://www.togoh.co.jp/

株式会社 高木製作所
TAKAGI
http://www.takagi-mfg.co.jp/

独自の技術で
小物プレス部品の
トップランナーとして
自動車産業を支えます。
本　社　〒460-0024　名古屋市中区正木三丁目6番6号　TEL 052-331-3461　FAX 052-332-0739
岡崎工場　〒444-3692　愛知県岡崎市牧平町字岩田3-41　TEL 0564-82-2121　FAX 0564-82-3600

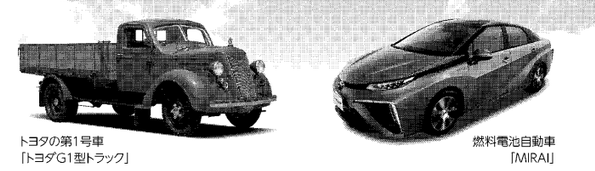

1951年の創業以来
お客様に信頼していただける
未来の工場造りチームを目指し続けて
KITO
鬼頭工業株式会社
愛知県豊田市細谷町5－16
TEL：0565－28－5771
http://www.kitomac.jp/

豊富なアイデアで
包装改善を
ご提案します！

商品がせり上がる！
「リフトアップ
ギフトケース」
MCPACK 中央紙器工業株式会社
〒452-0961　愛知県清須市春日宮重町363番地　TEL 052-400-2800（代表）　FAX 052-409-7431
URL：http://www.mcpack.co.jp

～ナノレベルから、世界を変えていく。～
見えないところに
イビデン。

IBIDEN
イビデン株式会社
http://www.ibiden.co.jp/

短納期で顧客要求対応
社内一貫生産
設計　製作　鋳造　加工
中央可鍛工業株式会社
■日進工場：〒470-0128　愛知県日進市浅田平子１丁目３００番地　TEL.052-805-8600 FAX.052-802-1267
■中川本社：〒454-0037　愛知県名古屋市中川区富川町３丁目１番地の１　TEL.052-361-3141 FAX.052-361-3145
■熊本工場：〒869-1233　熊本県菊池郡大津町大字大津字土井ノ内31番地　TEL.096-293-4531 FAX.096-293-7996
■中国SCM（中央可鍛100%出資）江蘇省蘇州市呉中経済開発区
http://www.chuokatan.co.jp/

トヨタの原点から、次のMIRAIへ。

トヨタの第1号車「トヨダG1型トラック」
燃料電池自動車「MIRAI」
愛知トヨタのホームページをスマホでチェック!
あなたの街の 愛知トヨタ SINCE 1935
本社：〒466-8701 名古屋市昭和区高辻町6-8